

第1回 在宅ケア便利帳部会 報告書

資料1

日時	平成30年5月29日(火) 19:00~20:20		
場所	高松市医師会館 2階小会議室		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 吉澤委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 三宅部会長 <input checked="" type="checkbox"/> 長内委員 <input checked="" type="checkbox"/> 青木委員 <input type="checkbox"/> 多田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 林委員 <input checked="" type="checkbox"/> 坂東委員 <input checked="" type="checkbox"/> 古川委員	8名	
	<input checked="" type="checkbox"/> 和田委員		
事務局	<input type="checkbox"/> 高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 <input type="checkbox"/> 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐、長樂係長 <input type="checkbox"/> 業者(中野・三宅)	7名	
議題	ホームページ版在宅ケア便利帳「便利なび」のデータ更新について		
結果	<p>1 協議内容</p> <p>(1)データの方法について</p> <p>○ご意見</p> <p>更新作業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止になっている施設は連絡がとれないので、処理をどうするのか ・新規の施設はIDもパスワードもアナログのデータもいかないので、どうするのか ・②(各医療機関等において、パソコンから修正サイトにアクセスし、修正するパターン)で修正間違いがあった時に、わざとそうしているのか、相手が間違っているのかが分からず、毎回連絡をとらなければいけないのではないのか ・手間からいうと①(修正依頼を紙で受け付けるパターン)の方が簡単ではないのか ・独自のホームページを持つ施設のみ、URLを掲載するようにする ・各機関が入力したものを団体が内容確認をする ・歯科はアナログですることが多い ・①と②を併用にして各機関に選んでもらうようにする(今便利帳に掲載しているところ全てに一応 ID・パスワードは付与する) ・PCがない機関は団体の代表のところに紙ベースで連絡がきて、そこでまとめることになる(業者に頼むと別途費用がかかるので) ・一般的にフリーで記載するのはあまりしない。ID・パスワードの管理が出来なくなるので ・更新の期間をもうけて、更新の為だけのID とパスワードにするのか、随時変更ができるようにするのか ・このシステムをつくるのであれば、随時更新ができるようにしなければならない ・変更があれば、団体の管理者に連絡がいくようにして、チェックをする ・更新をしたら変更者と管理者両方にメールがいくようにすることができる ・今回更新を一斉にかけるが、その後は月に1回程度の更新をかける ・更新時間のルールはあらかじめ伝えておく(1ヶ月くらいかかる等) ・①の送り先は各団体に返送する。そこがエクセルを編集して、業者にわたす ・各施設で、今あるデータベースを修正して、ID とパスワードを付与して、最終団体にチェックして更新する方法もある ・エクセルは、新規で作成するのではなく、今のデータベースに追加する ・各機関には、修正マニュアルがあるので、それで説明をする(日を決めて集まってもらえるのであれば、レクチャーすることも可能) ・今掲載のところ全てに更新のお願いを出すので、それを見ていただき、廃止の連絡等が 		

あれば管理画面のところで削除していく

・今回は、便利帳に掲載の更新作業は、医師会・歯科医師会・薬剤師会で連絡をし、非会員については市の方で更新があるという連絡する。新しく入る非会員等をどうするかはまた検討する

・例えば連携会議の最期で、新規がどれくらい掲載になるか、どのくらい廃止になるのかを伝えたらどうか

費用について

・①の方だとシステムに費用は掛からないが、手作業での費用がかかってくる。

・①は1件200円～300円くらいの入力費が毎年かかってくる(1700件で51万くらい)

・②の方だとシステム改修に35万くらい費用がかかってくる

・②の方だと、一回システムを作ると、次年度からは費用がかからなくなる

・簡単なものや現状あるものの変更なら管理費の中だけでできるが、全く新しいプログラムを作るとなると別途費用がかかる

(2)今後のスケジュールについて

・便利帳更新の方法が決まれば、便利帳部会を広報部会に変更する

・SNS を利用した多職種連携や広報関係(ポスター作り等)をこちらの部会でするようになる。(それに伴いメンバー変更もあり)

・次回の会のスケジュールは7月になってから決定する